

2020/11/30

高知大学海洋コア総合研究センター

共同利用・共同研究拠点及び高知コアセンター分析装置群共用システムにおける機器利用について（「感染拡大地域*」の取扱い）

令和2年11月以降、新型コロナウイルスの新規感染者数が全国的に急増しており、11月19日から11月25日のデータで、「爆発的な感染拡大」（ステージ4：25人/10万人/週以上）が北海道、大阪府、また、「感染者の急増」（ステージ3：15人/10万人/週以上）が東京都、愛知県、沖縄県となっています。

高知大学の「新型コロナウイルスに対する本学の対応について【第10報】」では、教職員・学生は、「国内の移動にあたっては、移動先の感染状況等を確認して、「感染拡大地域*」への移動は自粛してください。やむを得ず感染拡大地域を往来した場合は、高知県に移動した日から14日間は、自宅等で待機し経過観察を行ってください。」となっています。

高知大学では来訪者受入れに制限を設けておりませんが、海洋コア総合研究センターでは、拠点の性質上、「感染拡大地域*」を含めた全国から共同利用・共同研究で機器を利用に来訪されるため、部局として対策することといたしました。

つきましては、「感染拡大地域*」が出発地の場合、「感染拡大地域*」で主に活動されている場合や来訪前2週間以内に「感染拡大地域*」に滞在した場合は、当センターへの来訪を自粛して頂きますようお願いいたします。但し、教育、研究上支障をきたすなど来訪時期の変更等が不可能な場合、当センター技術スタッフのサポート対応が不要な機器について、当センター長の判断により利用を許可することがあります。該当の場合は、まず、各機器の担当教員に相談をお願いいたします。

なお、「感染拡大地域*」からの来訪でない場合も3密を避けるため大人数での来訪は自粛して頂きますようお願いいたします。

*「感染拡大地域」の目安は直近7日間の新規感染者数が人口10万人当たり15人以上の都道府県としています。なお、感染拡大地域*の対象となる都道府県については、国内の感染状況と高知大学の対応方針を踏まえながら、随時、対象を見直して参ります。